

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月5日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 有村 芳文

TEL 06-6233-2636

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,092	0.9	17	105.5	15	156.7	8	—
23年3月期第1四半期	2,074	△16.1	8	△91.3	5	△93.7	△2	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1.24	—
23年3月期第1四半期	△0.42	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	4,017	1,723	42.9	251.53
23年3月期	3,367	1,766	52.5	257.84

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,723百万円 23年3月期 1,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,525	11.5	154	359.8	147	363.4	81	662.3	11.85
通期	9,366	14.9	363	237.8	347	246.4	191	468.7	27.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	6,850,000 株	23年3月期	6,850,000 株
24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
24年3月期1Q	6,850,000 株	23年3月期1Q	6,850,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月の東日本大震災による影響は大きく、原材料や部品等の供給が逼迫し、需要はあっても生産が滞るという事態に見舞われました。また、原発事故による電力供給の制約により、企業収益や個人消費をはじめ、その先行きは依然として不透明な状況になっております。

当社を取り巻く環境は、原油高騰による原材料の値上げ、加えて震災の影響による原材料の供給不足、節約志向を背景とした個人消費の冷え込みとデフレの継続等、パッケージ事業及びメディアネットワーク事業においても、厳しい事業環境となりました。このような中、当社は原材料の調達をはじめ生産体制の早期回復に努め、パッケージサービスの一気通貫メーカーとして、取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,092百万円(前年同期比0.9%増)となり、営業利益は17百万円(前年同期比105.5%増)、経常利益は15百万円(前年同期比156.7%増)、四半期純利益は8百万円(前年同期は2百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(パッケージ事業)

パッケージ事業につきましては、震災の影響によって原材料であるプラスチックフィルムの供給が逼迫し生産がままならず、製品売上は若干の減少を余儀なくされましたものの、課題解決支援型営業、セット販売等複合販売に注力し、高付加価値サービスの提供に努めてまいりました。

この結果、当事業の当第1四半期累計期間の売上高は1,542百万円(前年同期比8.5%増)となりました。

(メディアネットワーク事業)

メディアネットワーク事業につきましては、顧客における物流費の削減や、震災の影響を受けてダイレクトメール発送の規模の縮小が続いている中、中小口案件向けの一気通貫サービスの提供に一層注力してまいりました。

この結果、当事業の当第1四半期累計期間の売上高は550百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の総資産は4,017百万円となり、前事業年度末に比べ650百万円増加しました。これは主に新工場着工に伴い有形固定資産が増えたことや受取手形及び売掛金の増加等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債は2,294百万円となり、前事業年度末に比べ693百万円増加しました。これは主に長期借入金や支払手形及び買掛金の増加等によるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産は1,723百万円となり、前事業年度末に比べ43百万円減少しました。これは主に配当金の支払いによる利益剰余金の減少等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31 日)	当第 1 四半期会計期間 (平成23年 6 月30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	223,472	226,068
受取手形及び売掛金	1,390,149	1,624,767
製品	176,547	188,856
仕掛品	83,836	116,390
原材料	15,094	69,431
未収消費税等	—	7,533
その他	308,461	258,188
貸倒引当金	△12,855	△18,717
流動資産合計	2,184,705	2,472,518
固定資産		
有形固定資産		
土地	599,420	636,420
その他(純額)	218,922	552,192
有形固定資産合計	818,342	1,188,612
無形固定資産	34,645	31,561
投資その他の資産		
その他	358,033	354,084
貸倒引当金	△28,378	△29,346
投資その他の資産合計	329,654	324,737
固定資産合計	1,182,642	1,544,911
資産合計	3,367,348	4,017,430
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	605,820	797,993
短期借入金	500,000	630,000
1年内返済予定の長期借入金	90,000	164,967
未払法人税等	9,600	1,818
未払消費税等	7,858	—
賞与引当金	82,567	42,211
その他	113,950	162,997
流動負債合計	1,409,797	1,799,988
固定負債		
長期借入金	22,500	325,033
退職給付引当金	3,675	9,680
役員退職慰労引当金	129,244	129,744
その他	35,913	29,973
固定負債合計	191,332	494,430
負債合計	1,601,130	2,294,418

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31 日)	当第 1 四半期会計期間 (平成23年 6 月30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	146,800	146,800
利益剰余金	1,400,843	1,357,981
株主資本合計	1,777,043	1,734,181
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△10,825	△11,169
評価・換算差額等合計	△10,825	△11,169
純資産合計	1,766,217	1,723,011
負債純資産合計	3,367,348	4,017,430

(2) 四半期損益計算書
第 1 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月 30 日)
売上高	2,074,404	2,092,552
売上原価	1,734,206	1,757,429
売上総利益	340,197	335,122
販売費及び一般管理費	331,761	317,783
営業利益	8,435	17,339
営業外収益		
受取利息	330	268
受取配当金	1,080	1,208
その他	65	602
営業外収益合計	1,476	2,080
営業外費用		
支払利息	1,115	1,516
手形売却損	1,796	1,687
貸倒引当金繰入額	—	82
その他	1,025	792
営業外費用合計	3,936	4,078
経常利益	5,975	15,340
特別利益		
貸倒引当金戻入額	299	—
特別利益合計	299	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,263	—
特別損失合計	8,263	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△1,988	15,340
法人税、住民税及び事業税	597	601
法人税等調整額	288	6,225
法人税等合計	886	6,827
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△2,875	8,512

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。